

アート体験棟建設計画の中断を求める 請願

I 要旨

アート体験棟建設工事については、その計画を中断すること。

I 理由

- ①町田市は上記工事の計画の初期の段階において、近隣住民の意識調査のためアンケートを実施すべきであるが、これを一切行わなかった。
- ②そこで今回、芹ヶ谷をより良くする市民の会と芹ヶ谷公園近隣住民有志の会は、コラボして近隣住民に対して別紙の通りのアンケートを実施した。アンケートの項目は国際工芸美術館本体の建設・アート体験棟エレベーター等及び擁壁設置工事に関するものである。アンケートの配布数は350通、回答者数は186通で回答率は53%であった。
- ③その結果、アート体験棟建設につき、53%（99人）が反対で、34%（64人）が白紙撤回すべきであるとの回答であった。なお、建設賛成者は2%（3名）のみであった。
- ④アンケートの最後の意見欄に記載されている反対意見を見ると
 1. 本体である国際工芸美術館建設の先行きが不透明であるのに、アート体験棟を先行して建設するのは不合理である。
 2. アート体験棟の建設予定地(町田荘跡地)に国際工芸美術館本体を建設すべきである。
 3. 国際工芸美術館建設は税金の無駄遣いであり、その物自体いらない。
 4. 公園は憩いの場所であれば充分であり、芸術の杜である必要はない。
 5. 公園の樹木を伐るすべての工事に反対である。アンケートの結果を総合すると、ほとんどの人が国際工芸美術館建設が不透明な状態でのアート体験棟の建設に反対している。

I 請願項目

よって、要旨に記載の通り、アート体験棟建設工事については、その計画を中断することを請願する。